

E かお

わくわくできる場 創出

昨年4月から涌谷町の日帰り温泉施設「わくや天平の湯」の運営を切り盛りする。長年、経営難に苦しんできたが、集客などの改善策を次々に実行した。「利用者数は前年比で12%増え、単年度の黒字化が見えてきた」と胸を張る。

県内でまちづくりに取り組むNPO法人「まち感動クリエイティブ」（仙台市）が町から温泉施設の指定管理者として選ばれ、所属していた系列のNPO法人から責任者と

わくや天平の湯マネジャー

中島 翼さん(36)



して抜てきされた。

未経験の世界の上、財務状況は想定より悪かった。最初

がマイナスなら、今後は良くなるしかない。プロセスを楽しもう」と職員を鼓舞した。

電力需要の集中状況を可視化できる機器を取り入れ、節

電に努めた結果、年1000万円の支出削減につなげた。金曜日は小学生の入館を無料にするなど、家族連れを呼び込む戦略によって客単価は4%上昇した。

設備の不調で3回臨時休館するなど、課題はまだ多いが、人口減が進む町に「わくわくできる場をつくり出す」という夢は揺るがない。

なかしま・つばさ 山口大卒。外資系製薬企業や首都圏の有料老人ホームでの勤務を経て2021年、妻と共にNPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘に転職。まち感動クリエイティブに移り、23年4月から現職。山口県宇部市出身。